

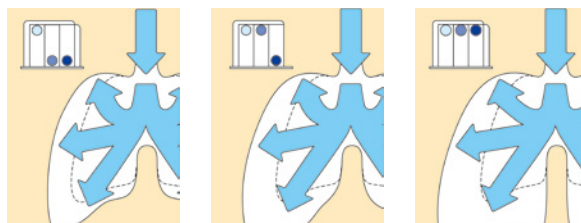
呼吸練習器



トライボール™

- 横隔膜の機能不全である慢性閉塞性肺疾患や拘束性肺疾患の呼吸筋トレーニングに役立ちます。
- 最大吸気の持続練習 (SMI※) が容易かつ効果的に行えます。
※ SMI (Sustained Maximal Inspiration)
- 目で見ながら練習が行え、上がるボールの数と持続時間により、呼吸機能の回復状態が確認できます。
- 軽くて取扱いが簡単です。

持ち上げるボールの数と持続時間で患者さんの回復状況が測定できます。



600mL/秒

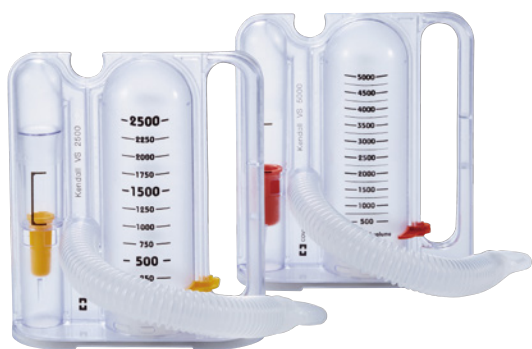
水色のボールが筒の最上部にあるとき

900mL/秒

水色と青色のボールが筒の最上部にあるとき

1,200mL/秒

3個全部のボールが筒の最上部にあるとき



ポリューメトリック エクササイザー VS 2500/VS 5000

- 1回の吸気量を最大2,500mLまで測定できるVS 2500と、5,000mLまで測定できるVS 5000の2タイプがあります。
- 吸気量が目盛りで読み取れますので、練習の目標設定および達成度の確認が簡単です。

トライボール™

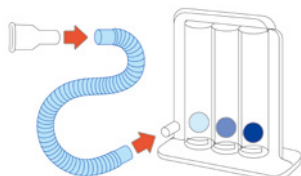


使用上の注意

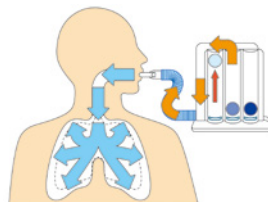
- ご使用の際には必ず添付文書をご参照ください。

販売名 トライボール
医療機器届出番号 13B1X00069NS001A

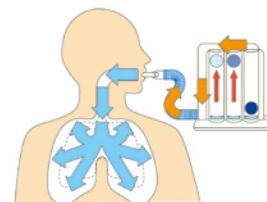
■ご使用方法



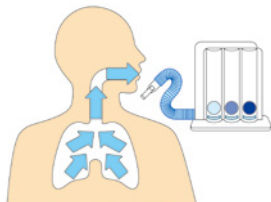
1 時間(秒)がすぐ確認できるところに時計を用意します。器具を垂直に立てた状態で置く、または手で持ちます。普通に息を吐き出した後に、マウスピースを唇でしっかりとくわえ、そのままゆっくり吸気に移ります。



2 少ない吸気量で練習する場合は、3個のボールの内、1個目のボールのみが筒の最上部まで上がるように、なめらかに息を吸い、その状態を3秒間続けてください。このとき2個目のボールが筒の中を上下しないように注意してください。



3 吸気量を多くして練習する場合は、3個のボールの内、2個目のボールをできるだけ長く筒の最上部まで上げ続けるように、なめらかに息を吸い込んでください。このとき3個目のボールが筒の中を上下しないように注意してください。



4 吸気した後はマウスピースを唇から離し、普通に息を吐き出します。身体力を抜いてリラックスし、しばらく普通の呼吸を行います。その後、練習を繰り返してください。

カタログ番号	製品名	包装単位	備考	包装
717301	トライボール	6個/箱	1個毎箱入り/未滅菌	本体1個/チューブ1個/マウスピース2個

ポリューメトリック エクサイザー VS 2500/VS 5000

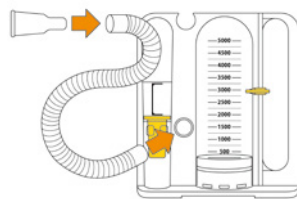


使用上の注意

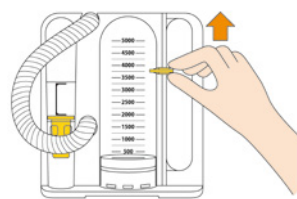
- ご使用の際には必ず添付文書をご参照ください。

販売名 ポリューメトリック エクサイザー
医療機器届出番号 13B1X00069BC001A

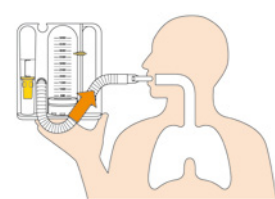
■ご使用方法



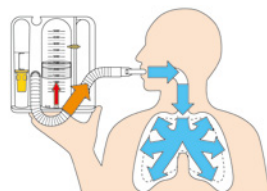
1 包装より構成部品を取り出し、本体正面のチューブ接続口へ、マウスピースの接続されていないチューブの開放端を接続します。



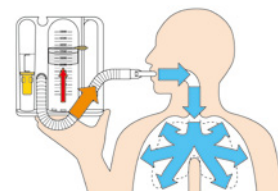
2 本体の側面にあるポイントを、目標とする目盛へスライドさせます。本品を手に持つか立たせて垂直に保ちます。



3 普通に息を吐き、マウスピースに密着するよう唇でしっかりとくわえます。



4 ゆっくりと吸い込み、チャンバ内のピストンを上昇させます。このとき、エアフロートの上部が目印の間に位置するようにしてください。



5 ポイントで示した高さにピストンの上端が達するまで吸気を続けてください。吸気が終わったらマウスピースを唇から離し、普通に息を吐いてください。このときピストンはチャンバの底に戻ります。休憩を取り、練習を繰り返してください。練習の回数および吸気量は医師または医師の指示を受けた専門の医療従事者の指示に従ってください。

カタログ番号	製品名	包装単位	備考	包装
719041B	ポリューメトリックエクサイザー VS 2500	5個/箱	1個毎箱入り/未滅菌	本体1個/チューブ1個/マウスピース1個
719033B	ポリューメトリックエクサイザー VS 5000			

製造販売元
コヴィディエンジャパン株式会社

RMS (Respiratory & Monitoring Solutions) 事業部
Tel: 0120-998-971
medtronic.co.jp

Medtronic